学びいっぱい・笑顔いっぱい・仲間いっぱい・元気いっぱい

ひろっこ

呉市立広小学校
令和2年6月23日
NO8　文責　校長　枝長真智子

自分の命は自分で守る　Part2

学校を再開して４週目に入り，子供達は学校での生活リズムにも慣れてきたようで，元気に学校生活を送っています。ここ最近，日差しも強くなり，気温も上昇してきました。今年の夏は，梅雨時は蒸し暑く，真夏は厳しい暑さが予想されており，熱中症が心配されます。熱中症を防ぐためには，「暑さを避ける」「こまめな水分補給」「暑さに耐えられる体づくり」が大切です。

学校では，熱中症も命に関わる危険があることを踏まえ，新型コロナウィルスの感染を防ぎつつ，熱中症予防のための指導や対策も講じます。ご家庭でも声かけなど，ご協力をお願いします。

熱中症予防について

① エアコンの温度設定を調整し，コロナ感染防止のため換気も行う。
② 随時水分補給するよう指導する。とくに体育の前後などに水分補給を促す。
③ 「熱中症予防運動指針」に基づいて，暑さ指数（WGＢＴ）により，室外での運動や活動は中止する。
④ 体育の授業ではマスクをはずす。
⑤ 校庭での外遊びや外での学習活動など，暑さで息苦しい場合は，マスクをはずす。
⑥ 登下校中，人との十分な距離がとれる時は，マスクをはずしてもよい。十分な距離がとれない時でも暑さで息苦しい場合は，一時的に片耳だけかけたり，あごまでずらしたりして呼吸できるようにしてもよい。ただし，バス通学はマスクをつける。
⑦ ④～⑥以外においても，暑さ指数（WGＢＴ）や児童の様子，活動の様態などを踏まえ判断し，熱中症への対応を優先する。
⑧ 直射日光を避けるために，登下校や校庭で遊ぶ時は，帽子をかぶる。
⑨ 水分を多めに持ってくる。
⑩ 栄養や睡眠をしっかりとる。

広小「キラリ」Part2

真剣に取り組む初めての習字（３年生）

すみずみまできれいに（４年生）

中学校の先生も指導してくださいます。

集団行動の基本の徹底（５年生）